

環境に配慮したバイオマス燃料

『もみ殻固形燃料 火の匠』

ひ たくみ 火の匠』 のご案内

八千代工業株式会社 SDGs 宣言

当社は、国連が提唱する『持続可能な開発目標「SDGs」』に賛同し、積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

広島中央農業協同組合（東広島市西条中央）中部ライスセンターで籾摺りをする際に発生するもみ殻（廃棄物）を有効活用し、2022年8月より当社福富工場にて固形燃料の製造を行い、株式会社ジュンテンドー（島根県益田市）の店舗にて販売を開始します。これにより、毎年約160tのもみ殻（廃棄物）の削減に努めます。



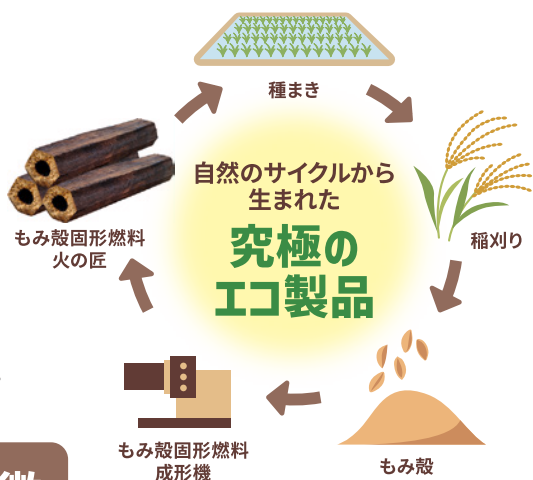
『もみ殻固形燃料 火の匠』とは？

もみ殻100%を原料とした環境にやさしいバイオマス燃料です。固形化する為の接着剤などを一切使用していない為、燃焼時に窒素や硫黄酸化物を含まない地球環境に配慮した燃料です。

主な使用用途

- キャンプやバーベキューの燃料として
- 災害時の備蓄燃料として
- 薪ストーブの燃料として

使用した後は、**「土壌改良材」**として使用できます。



『もみ殻固形燃料 火の匠』3つの特徴



カーボンニュートラルの特性



薪と比較しても、高密度で熱量が強く燃焼時間も長いです。キャンプやバーベキューの燃料、災害時の備蓄燃料、薪ストーブの燃料としてご使用頂けます。



湿気に強いので長期保存が可能です。『もみ殻固形燃料 火の匠』は湿気に強く、雨に当たらない室内であれば約10年の保存が可能。災害時の非常用備蓄燃料としても最適です。高温殺菌をした状態で製造されるため、虫や菌の繁殖などの心配もありません。

つきましては、貴紙において「環境配慮商品特集」や「SDGs特集」等の企画がございましたら、取材を賜りますようお願い申し上げます。

『もみ殻固形燃料 火の匠』製造について

地産
地消

東広島市で収穫したもみ殻を使用し、
東広島市で生産します。



- ◇ 工場：196.7㎡
- ◇ 倉庫：164.03㎡
- ◇ 敷地面積：1,834㎡

住所 東広島市福富町久芳2801

SDGsで目指すビジョン

古くから日本の食文化を支えてきた
米の副産物がエコ社会へ貢献します。



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
薪の様に新たな森林伐採を行わず、
CO₂排出量の削減。地球環境にやさしい。

12 つくる責任 つかう責任
もみ殻100%を原料とした環境にやさしい固形燃料。
自然由来な材料で排気がクリーン。

13 気候変動に具体的な対策を
CO₂の排出量が少なく、大気中のCO₂を増加させない。
(カーボンニュートラルの特性)

15 陸の豊かさを守ろう
燃焼後の炭は土壌改良材として使用できます。

八千代工業株式会社について

八千代工業株式会社は、広島市にて手芸/玩具/レジャー/アイデアグッズ等、
様々なカテゴリーの製品を国内/海外で製造販売している、メーカーベンダーです。

ユニークな視点で開発する広島発メーカーとして注目を頂いており、
2014年より販売したペットボトル圧縮器「吸いませ」は累計販売台数33万3千個を
突破。キッチン便利グッズとして多くのご支持を頂きました。


また、エンドユーザー向け完成品だけでなく、海外ネットワークを駆使した
マグネット/針/成型品等の部品供給も行っております。



◀ ペットボトル圧縮器
「吸いませ」

◀ 手芸シリーズ
「Harico」

リリースに関する
お問い合わせ先

 八千代工業株式会社 (担当部署: 第二営業部)

〒731-0221 広島県広島市安佐北区可部 1-1-4 [TEL] 082-815-1790
[URL] <https://www.yachiyo-industrial.com> [FAX] 082-815-1798